



ニュースリリース 平成 27年 11月 13日

人型コミュニケーションロボット「PALRO (パルロ)」の入行について

常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、ICT*を活用し、金融サービスの高度化とお客さま満足度の向上の一環として、人型コミュニケーションロボット「PALRO (パルロ)」が入行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

PALRO (パルロ) は、人の声に反応し双方向コミュニケーションが可能なロボットであり、お客さまへのおもてなしやプレゼンテーションに活用していく予定です。

当行は、今後とも、ICT を積極的に取り入れ、お客さまのさまざまなニーズにお応えするとともに、金融サービスの高度化を図ってまいります。

ICT…情報通信技術

記

1. 導入背景

近年、金融業界を取り巻く環境は著しく変化しており、ICT 分野の技術革新からイノベーティブな金融サービスが次々に生み出されています。当行は、新たなチャネルとしてお客さまへのサービス提供、プロモーションなどで大きな可能性を秘めている人型コミュニケーションロボットを活用していくとともに、知見・ノウハウを蓄積してまいります。将来的には、金融商品の説明など複雑な業務での活用を展望しております。

2. 活動予定

PARLO (パルロ) は、11月6日の入行後、研修を受講し下記の活動を行う予定です。具体的な活動については、随時当行ホームページでお知らせいたします。

(1) セミナー・イベントでの活用

「各種セミナー・イベント」での受付業務や、「金融教育」などでの各種プレゼンテーションを行う予定です。

(2) 営業店での活用

お客さまのお出迎えや、待ち時間にお客さまへの商品・サービス案内、金融犯罪防止の呼びかけなどを行う予定です。

以上

<ご参考>PALRO (パルロ) の概要



導入台数	1台
サイズ	高さ 40cm×幅 18cm×奥行 12cm
重量	1.6kg
主な機能	<ul style="list-style-type: none">・コミュニケーション機能 相手と向き合い、自発的にコミュニケーションをとる。・移動・モーション機能 自由に歩き、体を動かす。・学習機能 人の顔や名前、趣味嗜好を覚える。・ネットワーク機能 インターネットやクラウドにつながる
製造・販売	富士ソフト株式会社 (代表取締役社長執行役員 坂下 智保)